

企業との連携から鑑賞教育の広がりを求めて

～ルーヴル-DNPミュージアムラボとの 連携実践報告～

江東区立深川第四中学校

高崎 美也子

足立区立青井中学校

三浦 悦子

足立区立第十四中学校

坂東 由香里

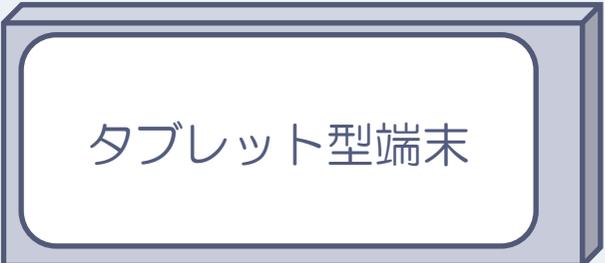
足立区立第一中学校

平岡 紀子

I. 実践の目標

鑑賞教育

- 多様なよさを感じ取り価値観を広げていく。
- 自分を見つめなおす機会にもなる。
- 「よく見つめる」⇒新たな発見を生み出す。
- 友だちの声に耳を傾ける ⇒「深く感じ取る」



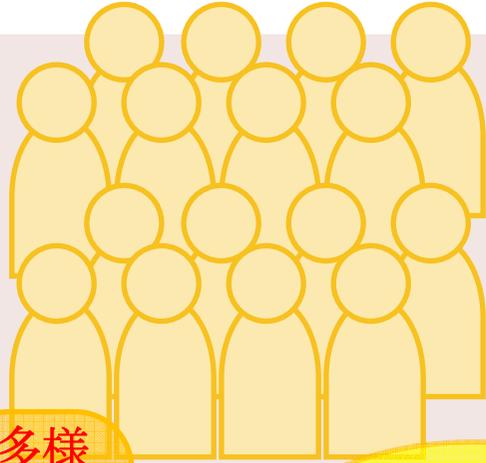
タブレット型端末



感性

II. これまでの経過

- 平成20年 ・日本広告写真協会 (APA) との連携
 - ・国立西洋美術館の作品で武蔵野三中、墨田二中、高井戸中生徒でギャラリートーク
- 平成21年 ・東京都現代美術館: スクールプログラム。
 - ・東京国立近代美術館・国立西洋美術館、共同研修。
 - ・国立西洋美術館でのギャラリートーク。
- 平成22年 ・都中美・近代美術館・国立西洋美術館、共同研修。
 - ・東京国立近代美術館にてVTS (ヴィジュアル・シンキング・ストラテジー) 対話型鑑賞とワールドカフェを活用した授業プログラムの作成。
- 平成23年 ・都中美・東京国立近代美術館・国立西洋美術館、共同研修。
 - ・足立区立青井中学校でアートカードを活用した授業研究。
 - ・国立西洋美術館において実際の作品を見て研究協議。
- 平成24年 ・東京都美術館リニューアルオープン記念展鑑賞。
 - ・展覧会の作品を活用した鑑賞プログラムのグループワーク



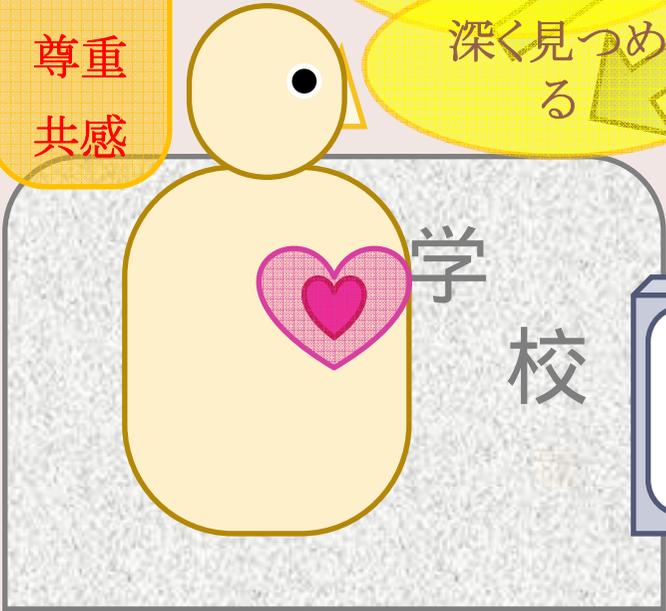
多様な感じ方
尊重
共感

よく見つめる
深く見つめる

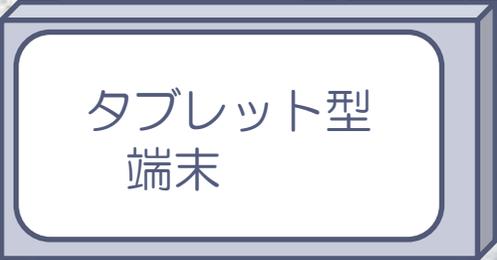


美術館

ルーヴル-DNPミュージアムラボ



学校



タブレット型
端末



企業

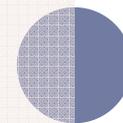


◇ルーヴル-DNPミュージアムラボとは…

○ルーヴル美術館と大日本印刷(DNP)による美術鑑賞のための共同プロジェクト。ルーヴル美術館の教育普及のノウハウとDNPの情報・映像技術を背景に、人々が美術館や美術作品とより豊かな関係を築くための情報提供の方法や仕組みを研究・開発し、広く一般に公開している。

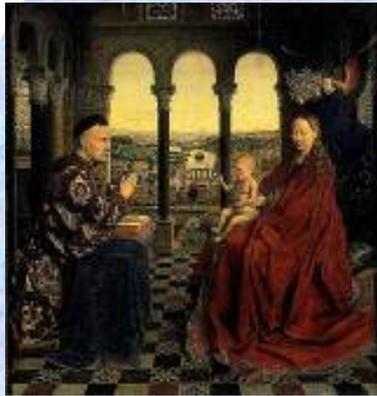
(所在地:品川区西五反田3丁目5番20号DNP五反田ビル1F)

- ルーヴル美術館所有の作品をタブレット型端末のなかに資料画像として取り込み、それらを活用した授業プログラムを考案中。今回の研究で活用した作品は、ルーヴル美術館側から依頼された作品群の中から抽出して行った。
- 「**見かたが変わる**」体験を追究している。



<タブレット型端末入力作品>

東京
国立博物館



LOUVRE-MUSEUM



実践1.

DNPミュージアムでの鑑賞・ワークショップ

活動1 『古代ギリシャの名作をめぐって』を鑑賞。

○独自の観点と技術で開発されたマルチメディアコンテンツを使って楽しく鑑賞を行う。

○全身でメディアを操作。音楽と動画が融合された解説。多様な切り口から作品鑑賞をすることができる。



☆DNPスタッフからの解説を聞きながら鑑賞。関心を高めた。

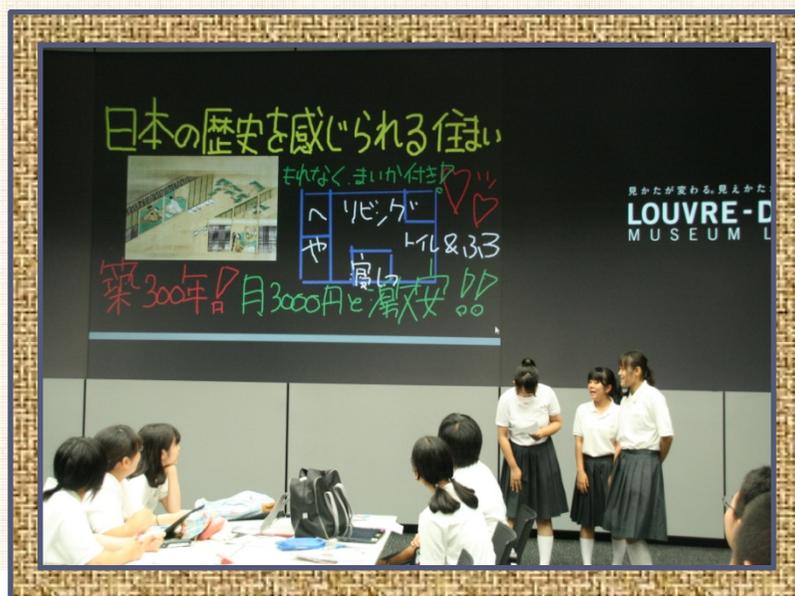
実践1. DNPミュージアムでの鑑賞・ワークショップ

1.江東区立深川第四中学校 美術部 22名

指導者:高崎 美也子. 木寺 菜穂子

<実施日:平成25年6月29日(土)>

『深川不動産広告会社:絵の世界をセールスしよう』



実践1. DNPミュージアムでの鑑賞・ワークショップ

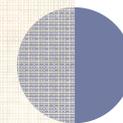
2. 足立区立第十四中学校 美術部 17名

指導者: 坂東 由香里

<実施日: 平成25年7月6日(土)>

『絵の世界を旅しよう

TVディレクター&レポーターは君だ!』



実践1. DNPミュージアムでの鑑賞・ワークショップ

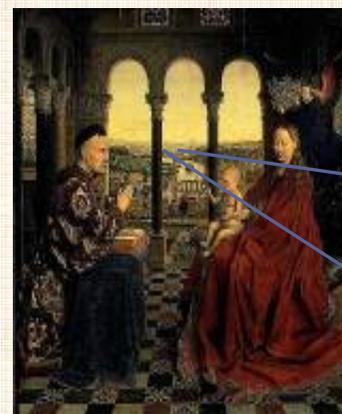
3. 足立区立第一中学校 美術部 19名

指導者: 平岡 紀子

<実施日: 平成25年7月29日(月)>

『時空旅行社

この季節、一押しの旅はこちらです』



窓からステキな
オーシャンビュー



実践2. DNPが学校に！出張授業

足立区立青井中学校 2年1組33名、2組34名

指導者：足立区立青井中学校

授業者：三浦 悦子

<実施日：平成25年7月5日（金）5校時・6校時

「絵画に入って現場中継しよう」

～西洋と日本の空間認識の差異をどう理解させるか～



成果【タブレット活用】

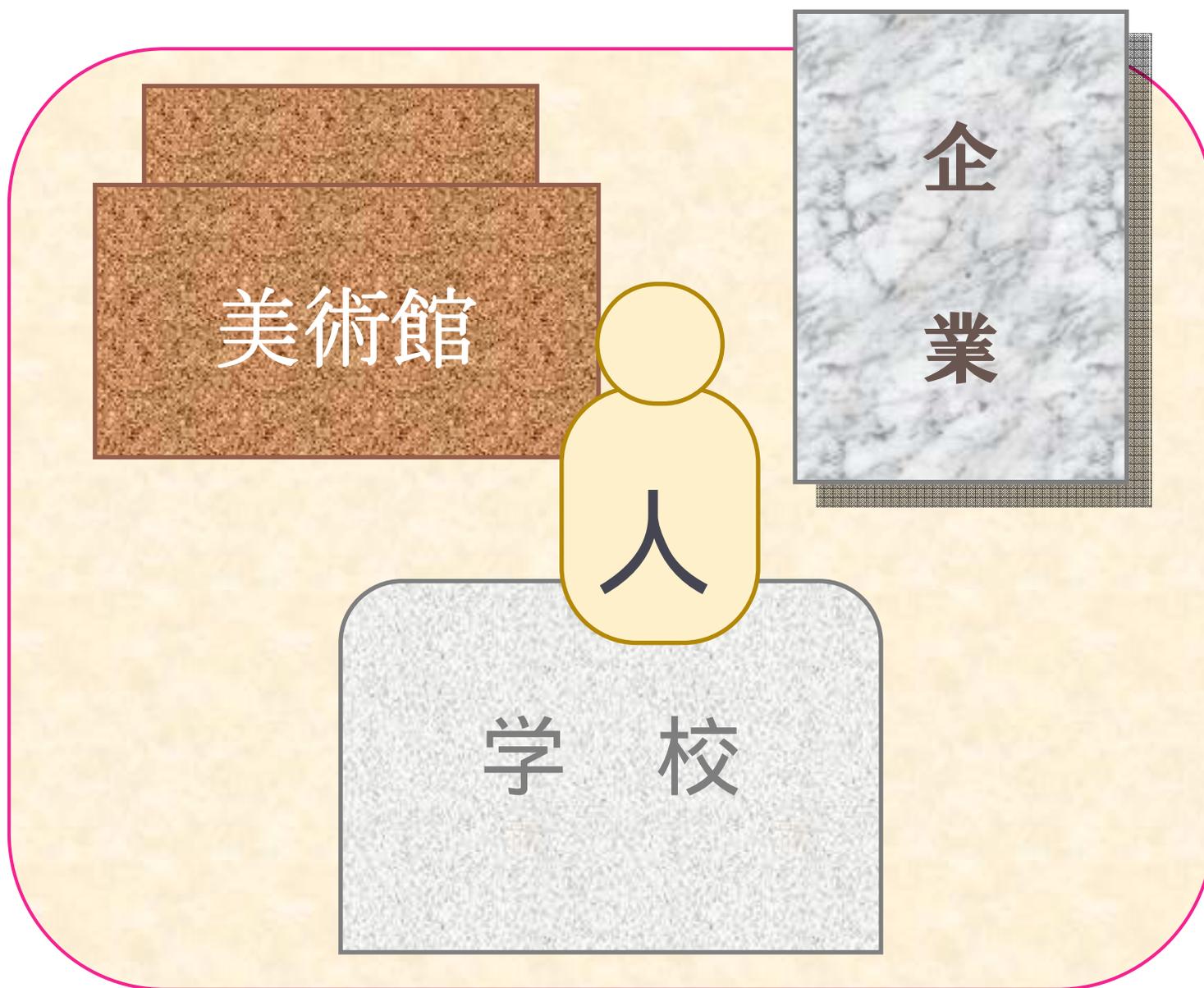
- 国内外の作品鑑賞から国際的な視点にたって我が国の文化の豊かさを味わうことができた。
- クオリティーの高い画像に自分達の意志で出会える。
- 「じっくり見る」⇒発問から見方が変わる。
- 2～3人グループ活動⇒全員参加の授業づくり
- 小集団の発見→その場で全体ので共有化

課題

- 明確な授業目標。
- タブレット機能の精選。
- タブレット活用のための規制、ルールづくり。
- 企業人材に変わるTTなどの工夫や教材研究。

タブレットの有効性







ありがとうございました

江東区立深川第四中学校
足立区立青井中学校
足立区立第十四中学校
足立区立第一中学校

高崎 美也子
三浦 悦子
坂東 由香里
平岡 紀子

